

自治会	自治会名	別所温泉自治会連合会						
	自治会 拠点住所	上田市別所温泉 1723-1						
	URL							
	拠点施設名 ※公民館、 自治会館など	別所温泉センター						
	世帯数 該当世帯数に○印	50未満	100以下	250以下	500以下	750以下	1,000以下	1,000以上
				○				
自治会の紹介 位置や沿革、 成り立ち、 昔話など	<p>位置・・・上田市の西に位置し、信州の鎌倉別所温泉と呼ばれ、今から1,400年以前より温泉が湧き出ていたのと思われる。古来より「平安時代」修験道場として多くの修験者を向かい入れ、修験者の聖地として賑わいを見せていた。また、長野県第一号の国宝安楽寺三重塔、重要文化財の常楽寺多宝塔、北向観音・別所神社等多くの神社仏閣が点在しており、毎年2月3日の開催される、北向山節分会には、多くの芸能人が訪れ、別所地区を練り歩き盛大な豆撒きが行われている。</p> <p>毎年、7月の中頃に行われる、国の指定無形文化財（天下の奇才）岳の幟は518年の歴史を持ち、別所の温泉街を色とりどりの反物をなびかせ練り歩く壮大なお祭りとして、日本3代旗まつりの一つに上げられている。関ヶ原の合戦が終わり、真田信之が上田を領有していた時代には、別所には代官所があり、お殿様が別所のお風呂に入られる時には高札版が掲げられ入浴を規制した。</p> <p>別所地区は、安心安全な住みよい地域を目指し活動しており、近年は移住者が増えている。</p> <p>【別所と命名した主な理由】</p> <p>① 枕草子でてくる「七苦離の湯」が別所温泉ではないかと、当時の東山道を利用し諸国より多くの役人、商人、旅人等が往来しており、人々の疲れを癒す憩いの温泉として、各地に知れ渡ったのではないかと考えられる。</p> <p>② 「別所」という地名が初めて歴史に登場するのは13世紀ごろで、平維茂が戸隠の「活鬼紅葉」の退治を北向観音に祈願して首尾よく退治が出来たことから、この地「別業」を立て（別荘）別所と呼んだことからきていると言われている。</p>							
組 織 個人名を含まない 組織図など	<p>※4自治会体制 上手自治会・院内自治会・大湯自治会・分去自治会</p> <p>執行部・・・連合自治会長、副連合自治会長、自治会長2名 会計長</p> <p>各委員会 9名 監査委員2名</p> <p>専門部・・・土木衛生委員会、社会福祉委員会、林業委員会、公民館長、</p>							

	<p>温泉センター管理者、自主防犯防災委員会、安心安全まちづくり委員会、別所公園管理委員会、放送委員会（9部門）</p> <p>役員選出・・・自治会連合会長（区民総会）自治会長：（協議）</p> <p>役員任期・・・自治会連合会長 1年任期 その他役員 2年任期</p> <p>別所温泉自治会連合会は、14地区が上手自治会、院内自治会、大湯自治会、分去自治会と4つの自治会で構成されており、各自治会での活動を自治会連合会が取りまとめ運営を行っております。</p> <p>定例会・・・毎月10日 年12回</p> <p>定時総会・・・毎年1月の最終日曜日、午後1時30分</p>
主な行事	<p>環境美化活動（春季・秋季）、夏まつり（別所祇園祭・岳の幟・盆踊り）</p> <p>マレットゴルフ大会・防災訓練・敬老会・健康茶話会等</p> <p>防犯パトロールの実施</p> <p>別所分館の活動と連携・共同作業</p>
第一次避難場所	<p>施設名 なし</p> <p>住 所</p> <p>その他自治会で指定された施設の施設名、住所</p> <p>別所温泉センター 上田市別所温泉 1723-1</p>
防犯・防災	※管轄消防団・・・第十七分団
安 全 安協のとりくみなど	カーブミラーの点検、清掃 区内行事へ交通規制協力
環 境 資源回収情報など	毎月第2火曜日
そ の 他 分館・育成会・消防・敬老会・AED設置場所など	<p>※分館活動</p> <p>別所分館 5 役（分館長・副分館長・分館主事・青少年育成推進指導員委員・人権教育推進委員 小・中PTA支部長 4地区育成会長</p> <p>※AED設置場所</p> <p>別所温泉センター、入浴施設等に設置</p>